

授業科目 食生活論

【担当教員名】 岩森 大		対象学年	1	対象学科	健栄
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎			
【概要・一般目標：G10】 人間の食生活に関する生態、文化、歴史、食品、栄養の知識、消費経済について総合的に学習する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 ・人間が食べるという行動の意義を理解し、自立した生活者の望ましい食生活はどうあるべきか理解する。 ・食生活を理解することで、食事計画の立案・評価について考える。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	食生活の変遷 1	食料採集の時代	食料生産の時代		講義
2	食生活の変遷 2	近代・現代の日本の食の特色			講義
3	食文化と食生活	世界の食事文化	食と宗教		講義
4	食生活の環境 1	世界の食糧生産	人口と日本の食糧需給動向		講義
5	食生活の環境 2	食生活に与える経済社会環境の変化			講義
6	食生活と健康 1	日本人の健康状態	高齢社会と疾病構造の変化		講義
7	食生活と健康 2	健康増進対策とその具体化			講義
8	食生活と食物	望ましい食生活づくり	食の専門家		グループ討論
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		改訂 食生活論	川端晶子他	建帛社	2000・1,900円
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席、授業中の態度、期末試験等から総合的に評価する。			【履修上の留意点】		